

教養部会教授 中河 豊

1. 研究活動

研究発表			
「スピノザ像の変遷とその コンテクスト」	2015. 7. 25	第13回一橋哲学フォーラム、第3回スピノザ・コネクション	哲学的にスピノザ像の変遷を辿り、その思想的コンテクストを解明した。
「北欧思想における合理性をめぐって」	2016. 2. 20	大阪大学 北欧ケアラウンドテーブル	北欧の現代思想の展開を19世紀デンマークの思想家ステフェンスを出発点として考察した。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目名 倫理学		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
具体的な社会問題から倫理的諸問題を取り上げた。具体的には新聞記事を多用した。	共在は適宜パワーポイントで資料を提示する形にした。	
授業科目名 哲学		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ロマン主義からロマン主義批判への展開をたどり、哲学思想の果たす役割を考えた。F: シュレーゲル; ステフェンスのロマン主義思想とロマン主義批判としてはニーチェの思想を取り上げた。	哲学者の生きた時代背景とそこから生じる哲学的課題をパワーポイントでまとめて提示した。	

授業科目名 教養講座（人文）	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
カントからヘーゲルにかけての哲学的美学の発展を講義した。	原文をできる限り平明に和訳し、パワーポイントで提示した。

3. 学会等および社会における主な活動